

台風対策

本土から転入された皆様は特に、台風が恐ろしく思えることでしょう。
油断は禁物ですが、きちんと備えておけば、必要以上に怖がる必要はありません。
例えば、以下のような対策を行いましょう。

○家の中の備えを行う

- ・窓を補強する、浸水対策をする
テープやダンボールなどを貼り窓を補強しましょう。また、新聞紙等で窓枠の隙間を埋めるなど浸水対策をしましょう。
- ・物資や非常用品を確保する
飲料水（生活用水）、食料、懐中電灯などを確保しましょう。

○家の外の備えを行う（大雨が降る前、風が強くなる前に済ませましょう）

風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、屋内へ片付けましょう。

○避難場所の確認を行う

避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しましょう。
避難所が開設されたら明るい時間帯に自主避難をする。



台風接近中は不要な外出は控え、危険な場所へは近づかない！！

【避難所】

複合型防災・地域交流センター(ほんのもり)

住所：久米島町字嘉手苅530番地

電話：098-987-7051

詳細は町HP

「災害への備え」をご確認ください。

防災マップ

ため池ハザードマップ



危険な生き物

美しい自然の中で過ごせるのは、久米島ならではの体験です。
ですが、危険な生き物も生息しています。十分注意しましょう。

【陸の危険生物】

ハブ：夜行性で、草むらや穴などに生息しています。咬まれて命をおとすことはほとんどなくなりましたが、後遺症を残す場合があります。

アーサ虫：1～2mmほどの虫で、2月～5月の海岸沿い・昼から夕方によく見られます。咬まれた部位は腫れたり、かゆくなります。肌の露出を避け、虫除けスプレーを使用しましょう。

【海の危険生物】

ハブクラゲ、カツオノエボシ、アンボイナなど、様々な危険生物がいます。
詳細は沖縄県HP「海洋危険生物について」をご確認ください。



ハブクラゲ



カツオノエボシ



アンボイナ



ハナミノカサゴ